

あびらの脱炭素

安平町でゼロカーボン推進する取り組みの事例紹介や環境問題を改善するためのアイデアをお知らせします。

問合せ 税務住民課生活環境グループ ☎ 2940



安平町でゼロカーボン推進するために



皆さん初めまして、地域おこし協力隊「ゼロカーボン推進員」として7月より業務を担当することとなりました岸本 佳也（きしもと かつや）です。

これまで私は、環境に優しいエネルギーを普及させることで、少しでも地球温暖化の進行を抑えたいという思いから、太陽光発電や蓄電池の導入をサポートする「再生可能エネルギー」の技術分野に携わってきました。

この経験を活かし、安平町のゼロカーボン推進という重大な課題に取り組んでいきますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

今月号から掲載を開始する「あびらの脱炭素」では、安平町のゼロカーボンに関する取り組みの事例紹介や環境問題を改善するためのアイデアなどをご紹介します。

ゼロカーボンとは

ゼロカーボンが具体的に何を意味しているかは次号で詳しくお知らせしますが、簡単に説明すると「二酸化炭素（CO₂）の排出を抑え、実質的に排出量をゼロにすることを指す取り組み」のことで、環境への負荷を減らし、地球温暖化を抑えることが目的です。

私たちが日常の中でできるゼロカーボンの取り組み事例として「少しの電気を節約する」「ゴミをしっかりと分別する」などがあり、どちらも小さな工夫ではありますが、積み重ねることによって大きな変化をもたらすことができます。

この美しい安平町を次世代に引き継ぐためには、町民の皆さん一人ひとりの意識が重要となりますので、引き続きご協力をお願いします。



電気自動車用 EV充電ステーションの設置を進めています



電化を進める取り組みの一環として、電気自動車の普及を推進しています。

そのための第一歩として、各地区公民館、スポーツセンター（せいこドーム）、役場（総合庁舎、総合支所）、JR追分駅前駐車場にEV充電ステーション（普通充電器）の設置を進めており、順次利用開始を予定しています（追分公民館については11月11日からご利用可能となっています）。

EV充電ステーションは、専用アプリをダウンロードしていただき、機器に表示されている二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取るか、専用カードをかざすことでご利用いただけます。

詳しい利用方法などは、町ホームページをご覧ください。

※使用料金 1時間あたり330円（分単位で利用可能）

次号の「あびらの脱炭素」では、具体的な「ゼロカーボン」の意味などについてお知らせします